

# いちき串木野市立川上小学校

## 『社会が変わる、学びが変わる!』

校長 北 洋昭

先月の全校朝会で Society5.0 (ソサエティ 5.0) の話をしました。AI やロボットが活躍する未来の世界についてです。しかし、私たちが幼い頃思い描いていた夢物語のような未来ではなく、今の小・中学生が大人になった時には、確実にやって来る未来です。

「AI と旬なニュースで雑談 KDDI 総研が開発」(南日本新聞 5 月 26 日)、「歩くロボットが荷物をお届け」(同 5 月 24 日)、「トヨタ 自動運転技術を供給 世界の配車大手へ検討」(同 5 月 17 日)、「AI や無人機、稲作に動員 スマート農業 NTT 実験へ」(同 4 月 20 日)、… 連日の報道にあるように、未来はどんどん現実になってきています。

子どもたちには、来たるべき Society5.0 の世界に向けて、これから大切なこととして「自分らしさ」「考えを伝える」「しくみを知る」という 3 つの話をしました。

「自分らしさ」とは、どのような世の中になっても自分を見失わず、自分なりの考えや思いをしっかりとっておくことです。「考えを伝える」とは、考えや思いを他の人と共有して、よりよいものを生み出すということです。「しくみを知る」とは、AI やコンピュータがどのように動いているかを知り、ICT に使われるのではなく使いこなしていくということです。

社会が変われば、学校での学びの形も変わります。同じ教室で同じ年齢の子どもたちが同じ内容の学習をするという、今の学校の基本スタイルさえ、これから変わっていきます。また、家庭や地域、企業等とともに学ぶ学習も多くなっていきます。Society5.0 の世界でも豊かな心を持ち、たくましく生きぬく力を育ていけるよう、保護者・地域の皆様と一緒に教育活動の充実を図って参りたいと思います。



# 川上ブランド

令和元年 6 月号

## ＜睡眠時間を確保しましょう!＞

朝、眠そうにしている一部の子ども様子が気になります。そのため、**授業に集中できない様子も見られます。**原因は様々ですが、先のメディアチャレンジや子どもの話によると、

**睡眠時間の不足が原因であることは間違いないようです。**

十分な睡眠時間をとることで、お子さんの健康と学力が高まります。

- 朝は自分ですっきり目覚め、胃腸の調子もよいので、朝食をしっかり食べて、排便して登校できます。
- 日中も体調がよく、勉強に集中できます。小学 3～6 年生の主要 4 教科のテストで、平均 95 点以上をとる子どもの 41% は午後 9 時より前に寝ついていて、12 時以降に寝ている子どもはいません。逆に 70 点未満の子どもは 9 時前に寝る子どもはおらず、20% が 12 時以降に寝ているという調査結果が出ています(文科省「データから見る日本の教育」から)。
- 子どもの身長は成長ホルモンが分泌されることで伸びます。この成長ホルモンが最も多く分泌されるのは睡眠のため、質の良い睡眠をとる必要があります。

小学生の理想的な睡眠時間は、10～11 時間とされています。そのため、本校では就寝時刻の目安を上学年でも「遅くとも 22:00 まで」としています。子どもたちの健やかな成長と確かな学力の定着のために、ご家庭でお子さんとしっかり話し合ってください、就寝時刻を守るよう御協力をよろしくお願いします。(参考 HP 「e-ヘルスネット」「成長相談室」等)

## 川上ブランド1

### ICT 活用の充実

6 年生の国語科の学習に「学級討論会をしよう」という単元があります。先日は TV 会議システムを使って、旭小、冠岳小の 6 年生と「給食よりお弁当がいい」というテーマで否定派、肯定派に分かれて討論を行いました。

本校だけでこの学習を進めると、6 年生は 2 人しかいませんので、討論自体が成り立ちません。しかし、TV 会議システムを使ったことで、多様な考えに触れることができ、討論の学習をより充実させることができました。



## 川上ブランド2

### 食農教育の充実

先日、西牟禮建設の皆様ボランティアで校庭の大久保公祖先の碑の隣にある岩石園を撤去していただきました。岩石園を撤去するに際し、卒業生の皆様に連絡をとっていただいたり、重機をもってきていただいたりするなど大変な作業を引き受けてくださいました。

広い畑ができることで、食農教育をさらに充実させるとともに、西牟禮建設様のボランティア精神を子どもたちに感じてもらい、自らの実生活に生かしていける子どもになってほしいと考えています。



【S44 年度卒業記念製作 岩石園】



【西牟禮建設による撤去作業の様子】

## 川上ブランド3

### 外国語教育の充実

これまで朝の登校指導の際に英語による簡単なあいさつをしたり、英語での校内放送を行ったりしてきました。6 月からはさらに英語に触れる時間を確保するために、英語の歌を朝の活動、給食時間、清掃時間に流すことにしました。放送で流れていた英語の歌を自然と口ずさむ子どもの姿を見ると、環境を整えることは大切だと感じます。

右の写真は、教室内の英語による時間割黑板です。自然と身に付く環境の工夫をさらに取り入れていきたいと思っています。





## 《7月の主な行事予定》

- 5日(金) PTA役員会  
 9日(火) 校内水泳大会、学級PTA  
 学校保健委員会(水難救助講習他)  
 11日(木) 水泳特別指導(16日, 18日, 22日)  
 12日(金) 市来中学校合唱コンクール鑑賞(6年)  
 移動図書  
 19日(金) 終業式, 大掃除  
 20日(土) ふれあいキャンプ(～21日)  
 23日(火) PTAプール開放(～25日)  
 24日(水) 市水泳記録会,

7月



## 《受賞おめでとうございます》

「ほたるでナイト作品コンテスト」  
 南日本新聞社賞 1年 I・Sさん  
 // 2年 T・Sさん



スケッチ大会のひとつまです。対象物をよく見て、描いています。



全校朝会後のとある風景。気付いたら担任がすぐ指導。凡事徹底です。



子どもたちの「なぜだろう?」「どうなっているのだろう?」を授業外でも大切にしています。ツマグロヒョウモンの羽化を喜ぶ子どもたち。その興味・関心をすぐに読書活動に結び付ける教師の手立てが見えます。



図書室では季節やタイムリーな話題に応じて、子どもの興味・関心を高めるコーナーが設置されています。

「昨日の晩の夜風は強かったねえ。もうそろそろ防風ネットを立てないとね。」と登校中の児童の会話。その日のうちに防風ネットは立てられていました。今年になって、マルチ張り等も含め、ほとんど子ども自身でできるようになりました。



栽培活動を通した心の教育



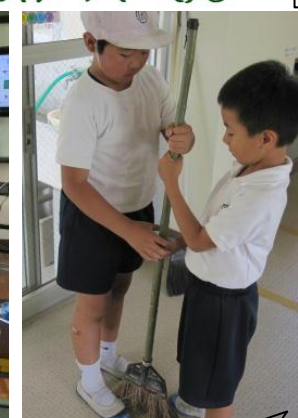
自分の考えをもち、友達が分かるように工夫して説明する。



分からなかったことを質問したり、確認したりして話し合う。



様々な方法の共通点や相違点を話し合い、特徴やきまりをまとめる。



上級生が下級生に教えています。



1年生の靴がしっかりと並べられています。



朝の体力づくりでののはつらつとした子どもの様子。